

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1770600318		
法人名	社会福祉法人 鶴寿会		
事業所名	グループホーム しゃくなげ		
所在地	石川県加賀市山中温泉滝町1-1		
自己評価作成日	平成29年11月1日	評価結果市町村受理日	平成30年3月8日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	(有)エイ・ワイ・エイ研究所
所在地	金沢市桂木町口45-1
訪問調査日	平成29年11月29日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「認知症になっても地域の中で当たり前の暮らしを」を理念に、今までどおりいつまでも住み慣れた自宅や地域の一員として、共に支えあい、寄り添いながらこれまで通りその人らしい生活が送られるよう理念を基に取り組んでいます。ホームの中だけでなく、入居者の想いや気持ちに向き合い、馴染みの店や友人、懐かしい場所に出掛け、会いたい人に会える暮らし、行きたい場所に行ける暮らし、その事が実現できるよう取り組んでいます。運営推進会議の委員の方や町内の方には、季節ごとの行事や年中行事となった流しそめん、報恩講、餅つきなどに参加とお手伝いをいただき、ご家族さんや地域の方との交流ができています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは独自理念として「認知症になっても地域の中で当たり前の暮らしを」掲げている。ホームへの家族・友人・知人の来訪や行きつけの場所(商店、美容室、教会、地域サロン、総湯、地元のお祭り等)へ外出支援することで馴染みの交友関係が継続できるように取り組んでいる。家族とはホーム行事や受診等の機会毎に関わりを持ってもらうことで、利用者にとって大切な「家族との繋がり」が途切れないよう支援している。また職員は、利用者・家族の思い・意向・要望を引き出せるよう日々の「かかわり」を大切にコミュニケーションを図っている。利用者本人のやりたい事・出来て楽しい事を具体的に目標として設定したライフサポートプランを作成し、利用者の笑顔を引き出せるよう日々支援している。毎朝、天候・予定をみて利用者と今日一日をどう過ごしたいかを相談し、職員間でもどうのように利用者の思いを実現できるかを話し合っている。地域とは、運営推進会議やホーム行事、日常的な野菜のおすそ分け等の交流があり、ホームへの協力(苗をもらっての畑作り、行事手伝い、災害発生時の連携体制等)が得られている。運営推進会議での地域の福祉ニーズの把握や地域での支え合い・介護者の負担軽減を目的とした家族介護支援事業(地域住民への介護技術・認知症理解)に取り組んでいる。またキャラバンナイト活動への協力や地区の町作り連絡会への参加等、地域・行政と連携を図りながら「やさしいまちづくり」活動を推進している。現在は1ユニットでの運営(元々は2ユニット)ではあるが、1ユニットの少人数であることを活かし、職員は利用者とは日々密接なコミュニケーションを図り、日常会話・関わる時間・個別外出する機会が増やすことで、利用者の思い・意向の把握・実現に取り組んでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
60 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	67 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
61 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	68 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
62 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	69 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
63 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	70 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
64 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	71 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
65 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	72 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
66 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		